

ふるさととは栗山です！

つながりで創る “総ぐるみ・総がかり” 栗山の教育

平成29年6月まちづくり懇談会

資料6

教育委員会

学校改善のツールとして

コミュニティ・スクール

地域とともにある学校づくり

get! 土曜日

- 土曜授業（年5回以上）
- キッズクラブ（年10回）
- 少年団活動（8少年団）
- 育成会活動、地域行事
- ふるさと自然体験
 - ・ NPO雨煙別学校
 - ・ ハサンベツ里山
 - ・ ふれあいプラザ
 - ・ ファーブルの森
- 図書館活動
 - ・ 我が家の1冊ポスター展
 - ・ ビブリオバトル

小中高一貫ふるさと

キャリア教育

ふるさと栗山に育ち、学ぶことに自信と誇りを！

- 職業体験活動
 - ・ キャリアノート
 - ・ 体験発表会
 - ・ 栗山の自然、産業、文化を学ぶ
- 家庭教育サポート企業
栗山ならではの教育協定に！

目指すところ

人々が輝く 栗山の教育

学校教育では
子どもが主役・子どもが輝く
栗山の学校教育

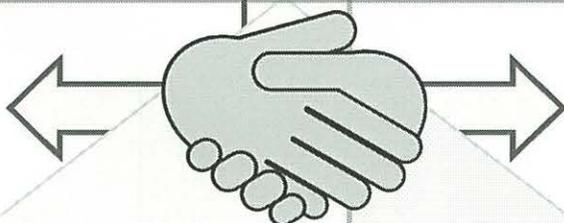
コミュニティ・スクール 地域とともにある学校づくり



地域



学校



地域教育協議会

- ・栗山町教育委員
- ・社会教育委員
- ・教育委員会事務局

学校運営協議会（連絡会）

学校運営協議会

- 栗小
- 角小
- 継小
- 栗中

ワーキング・グループ

- ・コーディネート機能（学校支援）
- ・地域住民、団体などによる緩やかなネットワークの構築

栗山の教育を構想し、実現を目ざします。

合言葉「ふるさと栗山です」を中核に据えた教育をみんなで考え、話し合い、地域づくりを支えます。

地域、家庭、学校が連携・協力し、多様で継続的な教育活動に取り組みます。

- ・栗山の教育構想
- ・学校支援
- ・ふるさと教育交流会

学校運営に関して協議します。

保護者や地域の人が学校運営に参画し、支援・協力を促進します。（意見や要望の反映）

学校は、保護者や地域の理解・協力を得て、地域の文化や産業、自然などを活用した教育活動の充実を図ります。

- ・学校運営への要望や意見の反映、学校関係者評価
- ・地域人材の活用（土曜授業など）
- ・多様な教育活動の展開（体験活動、自然教育）

- * 地域のヒト・モノ・コトの活用や社会教育との連携により、「**社会に開かれた教育課程**」を実現する。
- * 地域住民による学校支援活動が活発化する。
- * 学校を中心とした地域のネットワークが形成され、地域コミュニティづくりが進む。

地域学校協働本部（学校支援地域本部）

保護者や地域の皆さん

（PTA・町内会・家庭教育サポート企業・地域住民・ボランティア）

コミュニティ・スクール

つながりで創る“**総ぐるみ・総がかり**”栗山の教育

＊ 栗山町のコミュニティ・スクール導入の経過

栗山町教育委員会

平成25年	<p>コミュニティ・スクール（CS）制度の検討と導入決定</p> <p>○ 急激な社会変化の中にあって、本町の次代の教育を展望し、一層の充実を図るツールとしてコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度：「地教行法」47条の5）の導入を検討し、地域総ぐるみ、地域総がかりの教育の実現を旨とすることとした。</p> <p>○ 栗山町教育委員会は、町内の全小・中学校をコミュニティ・スクールに指定し、保護者及び地域住民と連携協力して、各学校それぞれの教育活動や学校運営の工夫改善を旨とすることとした。</p>
平成26年	<p>制度導入へ向けて、取組の開始</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育委員会内に社会教育G及び学校教育Gからなるコミュニティ・スクール推進チームを設置し、本町のコミュニティ・スクール制度の基本的な考え方をまとめた。栗山中学校にコミュニティ・スクール担当教員が配置された。 校長会・教頭会を通して学校へ通知するとともに、学校教職員への理解を図るために、文科省マイスターを活用して、第1回コミュニティ・スクール研修会を開催した。
平成27年	<p>運営協議会準備会（各学校）、連絡会準備会（教育委員会）の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育委員会は、学校運営協議会規則（※別紙）を制定し、規則に基づき各学校から委員の推薦を得て、各学校運営協議会準備会の委員を委嘱した。その後、各学校の評議員会は順次廃止することとした。 各学校は学校運営協議会準備会を開催し、教育委員会は学校運営協議会連絡会準備会を定期的で開催した。
平成28年	<p>制度導入（コミュニティ・スクール制度導入促進事業1年目）</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育委員会は、全小学校（3校）、中学校（1校）をコミュニティ・スクールに指定し、校長から推薦のあった委員を学校運営協議会委員として委嘱した。 コミュニティ・スクールの実践を整理し、具体化するため、登別市のコミュニティスクールに学ぶ第2回コミュニティ・スクール研修会を開催した。 町広報（マナビィ）にコミュニティ・スクール制度について掲載し、町民への広報、啓発を行った。
平成29年	<p>制度導入（コミュニティ・スクール制度導入促進事業2年目）</p>